

社会福祉法人 春風会

令和 元 年 5 月 1 日

はるかいぜ やまゆり荘

第 75 号

〒377-0433 群馬県吾妻郡中之条町折田2515 TEL. 0279-75-6517

春風会運営にあたって

青葉の季節となってまいりました。「年々歳々花相い似たり。」と申しますが本年も同じように春を迎えました。やまゆり荘の周辺も花桃に始まり桜やレンギョウと変わり青葉の清々しい季節となっています。

平成 11 年 4 月オープン以来今年は 21 年目を迎えました。去年は 20 周年ということで記念式典の開催や記念コンサートを催し、また記念誌の発行等を行いました。

法人開設以来の様々な行事や出来事、そして行政制度の変更に伴う施設経営の変更等、法人の歩みを振り返り反省するよい機会となりました。介護保険の適用による民営化の進展、社会福祉法の改正に伴う社会福祉法人の役割の多様化などがあります。施設開設当初は有料老人ホームや老健施設も少なく、自宅におられる方がほとんどでした。ご家族の日常の介護負担も大きなものでした。現在、中間的施設も整備されてきた中で終の住処としての特別養護老人ホームの役割にも変化が出てきています。ご利用者の高齢化は介護されるご家族の方々の高齢化も進んできていることを意味します。家庭の安心を担う意味でも特養の必要性は強まると思います。

またデイサービスを中心とした家庭への支援サービスも多様化が進んできました。私ども施設介護を行う形態におけるデイサービスのあり方も考えていこうと思っています。

元号も令和に変わりこれからの新たな 20 年の歩みをスタートするにあたり、当初から掲げていた「地域社会に根ざす老人介護施設」の役割を一層強く認識し、地域社会で必要とされる施設となるべく運営を行って参りたいと考えております。

本年度もまたご利用者をはじめ地域の皆様に安心をお届け出来るよう努めて参りますのでご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

社会福祉法人 春風会
理事長 南波 和憲



やまゆり荘 駐車場の桜

平成31年度（2019年度）当初予算書

（自）2019年4月1日 （至）2020年3月31日

単位：千円

		科 目	予 算
事業活動による収支	収 入	やまゆり荘事業収入	3 1 6, 5 2 0
		ショートステイ事業収入	6 8, 5 0 0
		デイサービス事業収入	2 8, 7 0 0
		すいせんの里事業収入	1 3 1, 2 0 0
		いわびつ荘事業収入	2 1 9, 3 1 0
		ケアハウス事業収入	3 7, 4 0 0
		その他事業収入	3, 2 0 0
		その他の収入	5, 9 6 5
		事業活動収入計（１）	8 1 0, 7 9 5
	支 出	人件費支出	5 1 9, 2 0 0
		事務費支出	1 4 6, 9 3 0
		事業費支出	5 9, 5 8 0
		支払利息支出	1, 4 8 2
その他の支出		8 5 0	
事業活動支出計（２）		7 2 8, 0 4 2	
事業活動資金収支差額（３）＝（１）－（２）		8 2, 7 5 3	
事業活動による収支	収 入	施設整備等補助金収入	0
		施設整備等収入（４）	0
	支 出	固定資産取得支出	1 2, 3 0 0
		施設整備等支出（５）	1 2, 3 0 0
	施設整備等資金収支差額（６）＝（４）－（５）		－ 1 2, 3 0 0
	その他の活動による収支	収 入	
その他の活動収入計（７）			0
支 出		借入金元金償還支出	8, 2 9 2
		その他の支出	1, 4 3 0
		納付金支出	1 6, 9 9 0
		その他の活動支出計（８）	2 6, 7 1 2
その他の活動資金収支差額（９）＝（７）－（８）		－ 2 6, 7 1 2	
当期資金収支差額合計（１０）＝（３）＋（６）＋（９）		4 3, 7 4 1	

施設整備による

収支差額▲12,300千円及びその他の活動による

収支差額▲26,712千円の合わせて39,012千円は、事業活動資金収支差額を充当する

平成 31 年度 事業計画

特養やまゆり荘

▶ 総務係

- 人材確保対策を進める（学校訪問・介護専門学校との連携・外国人介護者の雇入れ検討）
- 事業運営の適正化ならびに透明性を確保する
- 職員が快く働けるよう環境対策に努める

▶ 生活相談係

- 一人ひとりを尊重した心ある介護を行い、皆様が笑顔で生活できる施設を目指す
- 介護レベルの底上げを図るため各種委員会や研修体制を強化する
- 地域における公益的な取り組みへの協力のため各施設で協力する

▶ 介護係

- 職員一丸となって、介護の質の向上を目指す
- 利用者様が季節を感じ、充実したよりよい生活が送れるような介護を実践する
- 利用者に寄り添った介護をする

▶ 看護係

- 他業種との情報交換を密に行い、統一感のある看護を提供する
- 医師との連携を密に行い、入所者の健康維持・回復に努める
- 感染症・褥瘡の委員会や研修会を実施し予防対策に努める

▶ 食事係

- 利用者のレベル変動に伴い、細分化された食事内容をより充実させるよう努める
- 食中毒を含む事故防止のため搬送された食品の検品・保管・温度管理を正しく行う
- 3施設で連携を取り、食事運営が円滑に進むよう協力する

ショートステイやまゆり

- ベッド稼働率 90%を目指す
- 日々の関わり合いの中で笑顔が見い出せるよう、笑顔の介護を実践する
- 利用者確保のため空き室の情報提供を行い居宅事業所との連携を図る

デイサービスやまゆり

- 地域における公益的な取り組みを実践し、利用者ができるだけ在宅で自立した生活が送れるよう支援を行う
- 利用者個々の心身状態を把握し自立支援を促進するよう日常生活支援を行う
- 安全運転講習会に参加し、安全な送迎サービスに心がける

ケアハウス ハーブガーデン

- 報告・連絡・相談の徹底で職員間の情報共有に努める
- 入居者の介護度が高くなっているため、個々にあったサービス提供ができるように努める
- 感染症やインフルエンザ等流行の兆しが見え出す前に、対策を徹底する
- 待機者確保に努める

小規模特養すいせんの里

- 個々の生活を尊重し皆様が「笑顔」で生活できる施設を目指す
- 生活習慣を大切にしたい個別ケアの提供のため、ご利用者、ご家族と十分な話し合いと説明を行い、合意の上でサービス内容を決定する
- ご家族参加型の行事を充実させる

特養いわびつ荘

- 第2期の指定管理運営が安定してできる
- 地域における特養の役割を果たせるよう地域と連携していく
- 伴走型介護が実践、評価できるような取り組みを心がける

はるかぜ保育所

- 保護者が安心して働けるよう、両立支援をめざし、多様な働き方に対応していく
- 自然に親しむことや、活動や遊びを通して子どもたちの身体的・精神的・社会的発達の基盤を培う

介護職研修やまゆり

- 保健、医療、福祉の各制度を理解すると共に、質の高い介護知識・介護技術が習得できるよう研修のレベルアップを図る
- 6月開講予定 講習：毎週月・木曜日
- 講義 73.5時間 演習 37.5時間 実習 19時間 試験 1時間 計 131時間

地域公益活動推進室

- 群馬県ふくし総合相談支援事業を「なんでも福祉相談員」として行う
- 地域の防災基盤の一端として行事への参加や施設内で防災事業を行う
- 福祉の理解と将来の介護人材育成のため、各種研修等への協力や実習生等の受入を支援する
- 各種会議や協議会等への参加を行い、積極的に地域資源との連携強化を図る



職員の中の年男が鬼になって利用者様の所をまわってゆく節分。

投げた後のお豆も皆様の楽しみの1つですが、ケアハウスのご利用者様は鬼が来る事の方を毎年とても楽しみにしています。

当日は朝からその話題で盛り上がり早い時間から今か今かと待ちわびています。

今年は豆も小袋入りの物に変わり何度でも投げられるように……

いざ鬼がやって来るとご利用様はキラキラ鬼へ興味津々、1人が火蓋を切って豆を投げると一気に皆様投げ出します！席を立て鬼の傍まで行って投げる人も！豆まきを心ゆくまで行ってスッキリした後は鬼と記念撮影です。

「鬼さんこっちこっち」と鬼を呼んで腕を組む人手を繋ぐ人、皆様ニコニコで最後まで節分の一時を楽しんでいました。ちょっぴり刺激的な日常と違う一時を思いっきり楽しんで頂けてとても良い1日になりました。来年の節分がまた楽しみです！

ケアハウス 蟻川小百合



2月25日、ちょっと早い雛祭りを行いました。手作りとはいきませんが、桜餅、プリンを召し上がっていただきました。

「甘くてとてもおいしいよ。」と素敵な笑顔を見せてくれました。お雛様も飾り、その横で一人一人写真撮影をしました。

少しの時間でしたが、また一つ楽しい思い出作りができたと思います

めぐみグループ 介護係 富沢 初恵



3月16日に地元消防団様に協力して頂き、夜間想定防災訓練を行いました。夜間想定という事で宿直役1名夜勤者役4名で訓練を行い、職員とご利用様に避難者役を手伝って頂きました。夜間想定で人数少ない状況でしたが、概ね想定時間内には訓練を終えることが出来ました。避難訓練後は、今年度新入職員や前年度中途採用の職員等対象に、消火器・消火設備訓練も行いました。



最後に消防団様に総評もして頂き、

ご指摘いただいた点については改善を図っていききたいと思います。

今回は訓練なので避難者役が入居者総数より少なかったのですが、万が一の際には全員が対象となるので、今後も多くの職員に訓練へ参加して貰い訓練を通し防火に対する意識づけいざという時に備えたいと思います。

やまゆり荘 防火管理者 小池 勝也



お風呂の日

3月26日、今年最後となるお風呂の日が行われました。

今回、入所後初めて温泉に浸かった入居者様に感想を聞くと、「体がすごく温まったよ！ 上着を着なくてもいい位だ。」と笑顔を見せて下さいました。

入居者様にとっては普段の生活で入る事の出来ない貴重な温泉の湯、入居者様の癒しや楽しみを少しでも増やせるよう、今後も継続させて頂けたら幸いです。

当日早朝から準備して下さった春和会の林様・石橋様、大変ありがとうございました。

のぞみグループ サブリーダー 林 きよ美



4月中旬にてデイサービスでは、中庭で写真を撮り、お花見ドライブとして、利用者様と一緒に中之条ガーデンズを車で外周してきました。天候にも恵まれ、車中から外

の景色をみて「綺麗だね。」「あれ見てあんなに桜が満開で、他の花も咲いているよ」「あれ 本当だ」「桜見る事が出来てよかった」などと利用者様の口から沢山の笑顔と会話が弾んでい

ました。

日頃外出する機会が少ない利用者様にとって心に残るお花見ドライブとなり、今後も皆様に心から楽しんで頂けるような行事をこれからも行っていきます。

デイサービス 生活相談員 石坂 浩希



春のメニュー

4月8日の昼食に春を感じて頂きたいと思い、春の食材を使った料理を提供しました。

今回の献立では、旬の食材の鯖や春キャベツ、いちごを使用しました。

利用者の皆様には食事で季節を感じて頂きたいので、普段の献立から旬の食材を使用しています。

また、行事食等では見た目からでも楽しんで頂けるような食事を心掛け、利用者の皆様に楽しい食事を提供していきたいと思っています。

食事係 栄養士 萩原 正光



▶ 4月8日(月) 昼食 ◀

【献立】

菜めしご飯・清汁・鯖の西京焼き・春キャベツの炒り煮・いちご



折田獅子舞



毎年4月29日は中之条町折田地区、成田不動尊のお祭りです。平成最後の昭和の日、折田地区の方による、獅子舞演舞がやまゆり荘で行われました。

今年は小さい若獅子も2人加わり、入所者様から「かわいいね」と。また、猿の面をつけた道化師が飴を配ると「こっち～!!」とばかりに手が伸びています。飴をなめながら獅子舞を楽しまれていました。やまゆり荘開所以来、毎年演舞頂いている折田獅子舞の皆様、大変ありがとうございました。

やまゆり荘 生活相談員 加部 愛



「ぐんまDWA T」に登録

「ぐんまDWA T」ってご存じですか？

「群馬県災害派遣福祉チーム」の略称で、群馬県内の福祉関係17団体の参画の下に締結した、災害福祉支援ネットワークの一端を担うものになります。災害時に被害を受けなかった地区の災害派遣福祉チームが、主に一般避難所に出向き、福祉的ニーズの把握と要配慮者への支援を行います。

当法人もこの趣旨に賛同し、老人福祉施設協議会の推薦を頂戴して、平成31年2月22日に行われた「群馬県災害派遣福祉チーム員登録研修」に参加し、「ぐんまDWA T」の一員に加わりました。

災害が無ければ出動はしませんが、「平時にできないことは災害時にもできない」と言われます。普段から、必要時に地域の力となれるように学びを深めていきます。

地域公益活動推進室は、今後も「地域との連携」・「なんでも福祉相談」・「防災」・「介護人材育成」等に力を注ぎ、地域と顔の見える関係を築きたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。

地域公益活動推進室 室長 下前 剛次

編集 後記

4月になり、日差しも眩しく暖かな季節になってきました。春の訪れと一緒に今度は花粉症に悩まされる人もいると思います。感染症も下火になっていますがまだまだ油断出来ない時期です。手洗い・うがいを励行して必要時はマスクを着用して予防に努めましょう。

看護チーム 看護師 橋詰 正雄